令和　　年　　月　　日

土壌アーカイブ試料　利用申請書

福島大学環境放射能研究所長　宛

　私、利用申請者は、「利用に関する注意事項（別紙1）」に同意の上、以下の通り環境放射能研究所の管理する土壌アーカイブ試料の利用を申請します。また、試料の適切な利用に関して、責任を担います。

１．利用申請者（＊利用希望者が学生の場合は、自身の指導教官を利用申請者としてください。）

氏名：

所属・職名：

住所：

電話・FAX：

E-mail：

＊申請者は別紙の注意事項に同意したものとみなします。

２．利用研究者（共同研究者が多数の場合には、記入行を追加して下さい。）

|  |
| --- |
| 表：利用研究者一覧　＊この試料の利用に関わる共同研究者の情報を記入してください。 |
| 利用研究者名 | 所属・職名 | 連絡先（e-mailなど） |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

３．利用する試料の詳細・試料の取扱い

　試料の利用に関しては「土壌アーカイブ試料貸出申請書（別紙２）」の提出をお願いします。

５．利用概要（研究課題、利用目的、研究内容、研究期間、試料処理方法、分析項目、試料の必要性な

ど、具体的に記載して下さい。※年度途中での変更も可能です。その際は、後述の実績報告書に必要に応じて追記して下さい。）【別添資料：□有　□無】※必要に応じて資料添付のこと

６．備考（その他、連絡事項があればご記入下さい。）

※その他

　①申請書は年度ごとに提出をお願いします。

　②試料の利用後は、各年度の終了日までに実績報告書（別紙３）の提出をお願いしま

す。

以上

（以下、当研究所使用欄）

 □令和　　年　　月　　日付けで利用を許可します。

 □令和　　年　　月　　日付けで利用を許可（条件付き）します。

条件：

 □令和　　年　　月　　日付けで利用を不許可とします。

理由：

原子力規制庁へ連絡　　　年　　月　　日

アーカイブ試料利用検討委員会委員長

|  |
| --- |
| 利用受付番号 |
|  |

（様式２）

令和　　年　　月　　日

土壌アーカイブデータベースシステム　利用申請書

福島大学環境放射能研究所長　宛

　私、利用申請者は、「利用に関する注意事項（別紙1）」に同意の上、以下の通り環境放射能研究所の管理する土壌アーカイブデータベースシステムの利用を申請します。

１．利用申請者（＊利用希望者が学生の場合は、自身の指導教官を利用申請者としてください。）

氏名：

所属・職名：

住所：

電話・FAX：

E-mail：

＊申請者は別紙の注意事項に同意したものとみなします。

２．利用研究者（共同研究者が多数の場合には、記入行を追加して下さい。）

|  |
| --- |
| 表：利用研究者一覧　＊この試料の利用に関わる共同研究者の情報を記入してください。 |
| 利用研究者名 | 所属・職名 | 連絡先（e-mailなど） |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

３．利用概要（研究課題、利用目的、研究内容、研究期間など、具体的に記載して下さい。　 　 　 　 　 　※年度途中での変更も可能です。その際は、後述の実績報告書に必要に応じて追記して下さい。）【別添資料：□有　□無】※必要に応じて資料添付のこと

４．備考（その他、連絡事項があればご記入下さい。）

※その他

　①申請書は年度ごとに提出をお願いします。

　②利用後は、各年度の終了日までに実績報告書（別紙３）の提出をお願いします。

以上

（以下、当研究所使用欄）

 □令和　　年　　月　　日付けで利用を許可します。

 □令和　　年　　月　　日付けで利用を許可（条件付き）します。

条件：

 □令和　　年　　月　　日付けで利用を不許可とします。

理由：

原子力規制庁へ連絡　　　年　　月　　日

アーカイブ試料利用検討委員会委員長

〈別紙１〉

利用に関する注意事項

【土壌アーカイブ試料】

1. 当該試料利用に際して実費が発生する場合（試料の提供・送付に資材が必要となる場合など）及び送料は全て利用者負担とします。また、試料提供後の管理は利用者の責任で留意して行うこと。
2. 貸出の場合（未開封による利用）：クロスコンタミネーションの恐れがあるため、開封不可（内容量の取り出しなどは一切行わない）とし、貸出期間は原則３か月とします。期間の延長を希望する場合はその旨を申し出ること。利用期間が終了した試料は、福島大学環境放射能研究所（以下、本研究所）へ試料を返却すること（費用は利用者負担）。
3. 分取の場合（破壊分析）：原則1試料につき5gまでとします。本研究所職員立ち合いのもと分取していただきます。分取の際必要な秤は本研究所で用意しますが、分取の容器などは利用者負担とします。利用終了した試料については、利用者の責任において処分すること。
4. 当該試料は原子力規制庁が所有権を有します。貸与した試料について、無用の破損、亡失した場合には、速やかに本研究所に届けること。その後、相当の弁財を要求される場合があります。

【土壌アーカイブデータベースシステム】

1. 第1次調査以降の採取データを地図上で閲覧・検索することができるデータベースソフトウェア「土壌放射能評価データベースシステム（Assessment Database System for Radioactivity in Soil：ARASO）」の利用は本研究所の決められたPCのみで行うこと。その際、利用に必要なアカウントは、当日貸し出しを行います。
2. 原則、利用申請書に記載の目的外での利用は認めません。

【共通事項】

1. 当該試料の利用により得られた成果には、本研究所の所有する試料を用いた旨を謝辞等に明記し、公表する際（学会発表、論文など）にはその旨本研究所へ連絡すること。謝辞には、「本研究は、原子力規制庁が提供し、福島大学環境放射能研究所が管理する土壌アーカイブ試料・土壌アーカイブデータベースシステムを活用しました。」と明記してください。
2. 当該試料の利用により特許等を取得する場合には、本研究所と別途協議を行うこと。
3. 申請目的外の利用（転用、転載等）は行わないこと。別目的で利用を希望する際は、新たに申請すること。なお、当該試料の再配付等はしないこと（本申請目的での利用の場合を除く）。
4. 当該試料の利用で発生した事故等で利用者が受けた損害について、本研究所は一切の責任を負いません。
5. 学生が試料の利用を希望する場合は必ず指導教官と共同で利用申請すること。その際、指導教官を利用申請者とし、学生は共同利用者とすること。
6. 以上の各項に著しく反する行為と本研究所が判断した場合には、以後の利用を制限する場合があります。

本ページは利用責任者にて保管願います。「土壌アーカイブ試料・土壌アーカイブデータベースシステム利用申請書」に必要事項を記入して本研究所に提出した時点で、利用者が上記「利用に関する注意事項」に同意して、手続きをしたものとみなします。

〈別紙２〉

土壌アーカイブ試料貸出申請書

１．申請者

利用受付番号：

氏名：

所属・職名：

電話・FAX：

E-mail：

２．利用する試料の詳細・試料の取扱い等（試料が特定できる情報をご記入ください。必要に

応じて試料一覧を添付のこと。）【別添資料：　□有　□無】

（利用量等の詳細）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 地点番号（メッシュID，GID） | 試料番号 | 利用量（g）※分取の場合原則5ｇまで | 地点番号（メッシュID，GID） | 試料番号 | 利用量（g）※分取の場合原則5ｇまで |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |

※全量貸出の場合（未開封を条件として貸し出す場合）は利用料欄に“貸出試料”とご記入ください。また、保管試料の一部分取して譲渡する場合は分取試料”と希望する試料の量（湿土重）をご記入ください。尚、試料の当研究所への返却は不可となります。

返却予定：令和　　年　　月　　日

未開封を条件とした貸し出しの場合は、貸出期間は原則最長3ヶ月となります。

〈別紙３〉

実績報告書

１．利用者

利用受付番号：

氏名：

所属・職名：

電話・FAX：

E-mail：

２．利用実績

（利用内容）

（利用量等の詳細）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 地点番号（メッシュID，GID） | 試料番号 | 試料の貸出，分取試料利用量（g）※ |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

※未開封を条件とした貸し出しの場合は“貸出試料”、福島大学環境放射能研究所所蔵の土壌アーカイブ試料の一部分取（譲渡）を行った場合は、“分取試料”と記載し、使用量を明記すること。

３．成果等（学会発表、論文等）

※土壌アーカイブ試料・土壌アーカイブデータベースシステムの紹介記事またはそのデータを利用した研究成果を発表する場合は、当該の紹介記事または研究成果に利用した旨を明記し、「福島大学環境放射能研究所　アーカイブ試料利用検討委員会　事務局」宛にPDFまたはコピーを１部送付すること。

【送付先】

〒960-1296　福島県福島市金谷川１番地

福島大学環境放射能研究所　アーカイブ試料利用検討委員会　事務局

Mail：ier-ssa@ier.fukushima-u.ac.jp